

資料3-1

下水道技術開発会議における  
令和5年度の取組実績

# 下水道技術開発会議の検討課題

- ◆ 活動の柱①「技術ニーズの把握と発信」
  - ・事業主体の技術的課題の調査
  - ・各種会議(本省、地方)における技術的課題、技術情報の活用 等
- ◆ 活動の柱②「技術シーズの把握と発信」
  - ・技術提案募集とロードマップへの反映
  - ・国内技術情報(学会等)の検索システム
  - ・海外情報(情報源)の提示
- ◆ 活動の柱③「ニーズとシーズの架け橋」
  - ・技術相談窓口の提示(各機関のQ&Aコーナーの活用等)
  - ・意見交換の場(SNS等)の設置
  - ・重要な技術開発テーマ・要求性能の提示 等
- ◆ 活動の柱④「国などの技術情報の共有」
  - ・B-DASHや各種技術の情報の集約・発信
  - ・共通的な技術課題の継続的評価と成果の発信 等
- ◆ 活動の柱⑤「地方の技術開発・技術導入の支援」
  - ・技術導入実績の情報開示
  - ・都市や支援主体の共同研究等の情報収集と公開
  - ・小都市向けの技術開発、普及支援の方策の検討
  - ・先進的事例、技術開発の手順の提示 等
- ◆ 活動の柱⑥「技術開発の戦略・方針の提示」
  - ・技術ビジョン・ロードマップのフォローアップ
  - ・ロードマップ重点課題など、重点化して実施すべき技術開発テーマの提示
  - ・技術開発・普及の各支援制度の評価
  - ・各支援制度や関連施策に関する提言 等

# 令和5年度の取組実績 #1

- ◆ 令和5年度の下水道技術開発会議では、下水道技術ビジョンのフォローアップの一環として以下の取組を実施
  - ◆ 活動の柱①「技術ニーズの把握と発信」
    - ✓ 課題解決技術支援ツール(試行版)の改良
      - ⇒ キーワードの見直し、ガイドライン発行年度の追記並びに発行者・リンク先の修正、自治体名の追記、導入・利用実績の追記、ホットワード機能の廃止等
  - ◆ 活動の柱②「技術シーズの把握と発信」
    - ✓ 技術シーズ調査として、R6下水道革新的技術実証テーマ等を募集
      - ⇒ ロードマップ重点課題の選定
    - ✓ ロードマップに記載された技術について、文献調査や課題整理を行い、改定
      - ⇒ ロードマップの全体(①～⑪の全分野)見直し、フォローアップ欄の追加
  - ◆ 活動の柱③「ニーズとシーズの架け橋」
    - ✓ エネルギー分科会において、脱炭素分野の技術動向の調査等を実施
      - ⇒ 脱炭素分野の技術開発動向整理表の作成

## 令和5年度の取組実績 #2

- ✓ 官民の共創事業による技術開発の推進
  - ⇒ 下水道協会においてGeマッチング事業を開始
  
- ◆ 活動の柱④「国などの技術情報の共有」
  - ✓ 技術情報の共有手段の多様化
    - ⇒ B-DASHガイドライン説明会の開催、各種ガイドラインの発行・改訂、支援ツールの改良 等
  
- ◆ 活動の柱⑤「地方の技術開発・技術導入の支援」
  - ✓ 中小都市における取り組みの支援
    - ⇒ 下水処理に伴うN<sub>2</sub>Oの実態把握に向けた調査マニュアル(案)の整理、課題解決技術支援ツール(試行版)の広報
  
- ◆ 活動の柱⑥「技術開発の戦略・方針の提示」
  - ✓ ロードマップに記載された技術について、文献調査や課題整理を行い、改定【再掲】
    - ⇒ ロードマップの全体(①～⑪の全分野)見直し、フォローアップ欄の追加